



ロータリーの未来は THE FUTURE OF ROTARY
あなたの手の中に IS IN YOUR HANDS

.....国際ロータリー第2660地区 ■吹田江坂ロータリークラブ.....

SUITA ESAKA ROTARY CLUB

CLUB WEEKLY BULLETIN

創立年月日／1990.2.27 事務所／〒564-0063 吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)
TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp

例会場／新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109 例会日／毎週火曜日 12:30~13:30
会長：渡辺忠雄 幹事：西本健二 会報委員長：速見憲

2010年3月23日 第945回例会(第944号)

○○ 本日の例会 ○○

今週の歌 「ロータリー讃歌」

卓話 「正しい歩き方」

モデル・セミナー講師

山中とも恵様

(新井会員紹介)

○○ 次回例会のお知らせ(4月7日) ○○

移動例会

「GSEテキサスチームを歓迎して」

於：京都嵐山辨慶

前回〔3月16日〕例会記録

来客

藏田隆一君(吹田)

田弘孝君(豊中南)

会長の時間

渡辺会長

皆様、こんにちは。

本日の例会の後、会員増強委員会があります。この増強委員会には、八橋直前会長に委員長になっていただき、毎月1回、委員会を開催され、現在までの進捗状況報告や今後の見通し、増強の方法など、色々な角度から検討していただいております。

ご存知の通り、この委員会のメンバーは3年間固定であり、3年で10名の純増を目標にして、そして使命感を持って努力いただいている。今年度に入り2名の方に入会していただきました。以前にも申

出席報告

速見委員

【3月16日】

在籍会員 44名 (内出席規定適用免除者 9名)
出席会員 35名 (内出席規定適用免除者 5名)
ホームクラブ出席率 87.50%

2月20日のMUを含む出席率 95.35%

し上げましたが、当クラブの5年後は、出席免除者数と免除資格者数を合わせますと25名に達します。

会員増強は永遠のテーマであり、クラブ運営の基盤です。増強委員会だけが頑張れば良いのでしょうか？ 吹田江坂ロータリークラブが、繁栄するか低迷するかは、すべて会員一人一人、皆さんのもであると言う事ができます。すべて皆さん次第です。「当クラブの未来は私たち会員の手の中に」あるのです。

後、純増8名の目標に向って、会員皆様のご理解とご協力をお願い致します。

幹事報告

西本幹事

地区研修委員会が作成されました冊子「ロータリーの心と実践」をBOXに配付しました。

次週3月23日例会終了後、収支報告のための20周年実行委員会を開催いたします。

延次年度幹事

2010-11年度のための地区協議会の案内

日時：4月24日(土) 13:00~17:00

場所：大阪国際会議場

出席義務者：次年度各部門担当10名(別途案内)

ロータリーとは、他人に対する思いやりと、他人のためにつくすことである。

言行はこれに照らしてから

四つのテスト

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

ニコニコ箱

新井会員 日曜日、上沼恵美子さんの番組で紹介されました。

木元会員 先日は、皆様お忙しい中、有り難うございました。お礼申し上げます。

北村(康)会員 妻の誕生日祝、有り難うございました。

内田会員 家内の誕生日のお花、有り難うございました。

和田会員 卓話致します。よろしく。

山崎会員 おくればせながら式典いろいろとお世話になりました。有り難うございます。

本日卓話よろしくお願ひ致します。

八橋会員 家内の誕生日祝、有り難う。

本日分 49,000円

累計 1,154,000円

広報委員会

橋本委員長

本日例会終了後、事務局におきまして会員増強委員会を行ないます。

第2回情報集会を3月23日(火)18:30から、和ピストロ「桂」において行ないますので、多数のご出席宜しくお願ひいたします。

卓話

「私の職業」

和田貞雄会員

92年も生きて来た中で、私の職業について超短時間でお話しをする事は、不可能に近い事ですが、昭和14年学校卒業後、神戸税関に就職したのを振り出しに、大連本社の八洲興業公司、同新京営業所新設、ハルビンでは他社と協同出資での食品会社の建設と約2年毎に転勤し、昭和19年8月教育召集によりソシ満国境の黒龍江省、孫吳の無線通信隊に入隊、12月中旬団らすも除隊するも、翌年2月に「赤紙」が届きハルビン郊外の部隊に入隊、終戦後新京にて除隊、昭和20年10月引揚船にて博多港へ到着、初めて開放感を味わいました。

戦後第2の人生の始まりは、お手元に差し上げました「共信ニュース」創立25周年特集号「思い出すまゝに」続いて「退任のご挨拶」をお読み戴きたいと存じます。

満洲から引揚げ後、新生産業大阪支店へ姉婿の遠藤支店長より引張られ仕事を手伝う事になりました。日東電気の製品を主として販売していましたが、東京本社が税金急納の為、税務署より在庫商品を差し押さえられたとの情報があり、共倒れにならないよ

うに本社と交渉の上、昭和25年に営業権並債権、債務を引継ぎ、共信商事株式会社として発足しました。

初年度の売上は年商5,100万円でしたが、平成17年には年商1,000億円に乗り、税引前利益も28億円（国内小会社並海外現地法人は含まず）借入金も支払手形も発行せず、無借金経営を達成しました。

平成18年に、日東電工より日東の営業力充実の為、合併してくれないかとの要望があり、国内だけでも300人超の社員の意向を尊重すべく社員会にて審議の結果、日東と合併する事に決定、平成19年6月を以て共信株式会社の幕を閉じました。役員、社員は全て日東の役員並社員となり、資本金7億6,700万円は、1株2,800円の評価で株式交換方式にて合併しました。社員も優良上場会社の社員として迎えられ、資本家も会社の社名が無くなるのが残念ですが、持株が56倍にも評価され、長年の努力が報われた感です。

「私の職業」

渡辺忠雄会員

職業分類では、化学品の製造販売となっていますが、主に自動車用のワックス、シャンプー、ガラスクリーナー、レザーワックスなどのケミカル品と自動車用芳香剤を自社製造工場で製造し、販売しております。

当社は、私の父が昭和37年に創業し、42年に今の会社、株式会社ダイヤケミカルに法人成りしましたので、創業して48年、設立43年の会社になります。私は、54年に父を亡くし、その後を継いだ2代目になります。当時の昭和50年頃までは今日のような製造品目数もなくワックス、シャンプーなどの車のボディーを綺麗にするものが主に製造されておりました。そして、昭和50年に入り、車外品から車内品のものが多く作られるようになってきました。レザーなどのダッシュボードの汚れを取り艶を出すものや、スプレータイプの芳香剤などの嗜好品が増えて、昭和53年に「車にポピー」の名前で液体芳香剤が開発され今日に至っています。ここ吹田の江坂には昭和52年の春に社屋が完成し移って参りました。榎谷先生のエタニ内科の西隣になります。今、大塚屋さんのあるところです。そういう訳でこの吹田江坂RCに入れて頂いたと思ってあります。

話は戻りますが、ポピーを発売した時から製造が間に合わなくなり、自動充填のラインが出来、やっと製造が追いついて昭和55年頃、海外にも販路が広がっていました。その頃は、東南アジアが中心でした。国内では、オール阪神・巨人さんにテレビCMに出演して頂き「車にポピー」のキャッチフレー

ズが出来上がり15年間CMでお付き合いして頂きました。その後アメリカ・イギリス・中近東と販売網が出来、今では、ロシア向けが一番の輸出国となっています。また、10年位前までは、中国市場も良かったのですが、イミテーションが出回り、今では日本製は他社メーカー品も含め売れなくなっています。新製品を出すのですが、2~3ヶ月後には偽物がでてくる有様です。

製造工場は、平成20年の10月に滋賀県の野洲に製造ラインの拡張の為、工場を栗東から移しました。ちょうどそのすぐ後に、あのリーマンショックが起こり、経済・金融危機などの影響で海外向けの輸出が止まり、売り上げが大幅にダウンしましたが、漸く今年に入り売り上げも戻りつつある状態です。また、去年の秋からは、自社製品だけではなく競合他社のOEMや、異業種の製品などの液体・ゲルの充填加工などの新規事業にも力を入れているところです。

研究グループ交換GSE (Group Study Exchange)とは

ロータリー財団の教育プログラムのひとつです。

1965年から始まりました。異なる二つのロータリー地区が組み合わされ、ロータリアンではないチームメンバー（原則は4人）とロータリアンの団長からなる専門職業の研究グループをお互いに派遣し、受け入れし合うものです。旅行期間は4~6週間でチームは可能な限り地元のロータリアンの家にホームステイします。

GSEの目標と目的

専門職業経験の浅い事業者または職業人が異文化に触れ、職業交換を体験する機会です。地元社会のニーズや国際化の進む職場のニーズに対応できるよう、若い成人の専門的職業技能や指導力を磨くことが目的です。

またGSE活動を支援し手伝うことにより国際交流・親善の良い機会がロータリアンに与えられます。

2009 - 10年度のGSE

今年度、当地区第2660は米国テキサス州オースティン地区第5870とGSEを行います。米国チームは3月27日~4月23日の間、当地区に滞在し、日本チームは4月23日~5月21日の間テキサスを訪問します。2008 - 09年度は全世界で558のGSEチームがこのプログラムに参加しました。

来年度のGSE

来年度のGSEはスリランカとの交流を予定しています。

「私の職業」 八橋志夫会員

1975年9月20日に4年と6ヶ月お世話になった会社を退職し、脱サラ生活に入りました。2年半の軋余曲折を経て、1978年4月3日に長野県から甥を呼び、二人で現在の二和ビルサービスを興しました。彼が入社した日を記念日とし、今年で創業32年を迎えます。33年目のスタートは新事務所での業務を考えています。業務内容はマンション、ビル等建物の清掃管理です。特にマンション、ビルに清掃パート従業員を派遣し、管理指導するのが主な業務内容です。現在350名ほどの従業員が各現場で頑張って頂いています。

草創と守文といずれが難し・・今後は継承問題解決が課題です。

<来日メンバー(アメリカ・テキサス第5870地区)>

日程 : 2010年3月27日~4月23日

団長

Chris A.Mealy (クリス・ミアリー)

職業 調停弁護士

非営利のファンドレイジングボランティア

団員

Michelle Cervantes (ミッシェル・セルバン特斯)

職業 公立図書館司書

Jerry(J.C.) C.Schmeil (ジェーシー・シュメイル)

職業 建築家

デザイナー

事務所経営

Kathleen M.Ramos (キャスリーン・ラモス)

職業 人工心肺装置技術者(成人、小児向け)

Kasey J.McCarty (ケイシー・マッカーティ)

職業 インテリアデザイナー

Bryan W.McMath (ブライアン・マックマス)

職業 州上院議員のチーフスタッフ